



開館時間

9:00 ～ 17:00

※入館は閉館の 30 分前まで

休館日

月曜日（休日は除く）、休日の翌日（土、日、休日を除く）
年末年始（12月29日～1月2日）
※7月21日～8月31日の期間中、休館日はありません。
※館内整理のため臨時に休業する場合があります。

駐車場

センター構内に専用駐車場（41 台）
※大型バスの駐車も可能です。

入館料

無料

※自然体験講座は別途体験料がかかります。（一部無料）
※団体（10 名以上）でのご利用は 1 週間前までに、お電話などでお申し込み下さい。

アクセス（自動車）

当センターの近隣には公共交通機関がありません。
自家用車またはタクシー等をご利用下さい。

- ・敦賀 IC から約 50 分
- ・若狭三方 IC から約 20 分
- ・若狭上中 IC から約 15 分
- ・小浜 IC から国道 162 号経由で約 25 分
- ・JR 三方駅からタクシーで約 20 分



写真提供：林重雄 松田隆喜 山田裕章（順不同）

うみ（海湖）のステキ発見館



福井県海浜自然センター

スノーケリング

スノーケリングを基礎から学べます。

- 6 月下旬～9 月
- 2.5 ～ 3 時間程度
- 体験料 1000 円（団体）
1050 円（個人）

※個人の場合は、開館日をご確認の上、7 日前までにご予約ください。

団 個



ウェット磯観察

ウェットスーツを着て海中を覗きながら磯にすむ生きものを観察します。

- 6 月下旬～9 月
- 2.5 ～ 3 時間
- 体験料 500 円

団

新しい発見がいっぱい！ 自然体験・実験講座

イカや魚の解剖実験 + 試食

イカや魚を解剖して体のつくりを観察します。
観察後は調理して、おいしくいただきます。

- 6 月～11 月
- 2 時間
- 体験料 100 円

魚1尾400円・おし1杯500円

団 個



ビーチコーミング （海辺の漂着物しらべ）

海岸を散策しながら、浜に流れついた物を見つけたり拾ったりします。

- 11 月～5 月上旬
- 1 時間
- 無料

団



チリメンモンスターを探せ

チリメンジャコにかくれているお魚やエビなどの赤ちゃんを探して、海に様々な生きものがあることを学びます。

- 通年
- 0.5 ～ 1 時間
- 体験料 200 円

団 個



しじみストラップ作り

しじみ貝をリサイクル（再利用）して、かわいいストラップにします。

- 通年
- 0.5 ～ 1 時間
- 体験料 100 円

団 個



海の万華鏡作り

海の素材として小さな貝殻や海藻を入れて万華鏡を作ります。

- 通年
- 0.5 ～ 1 時間
- 体験料 200 円

団 個



ビーチクラフト

貝殻やビーチグラス、流木、木の葉を使って壁かけなどの小物を自由に作ります。

- 通年
- 0.5 ～ 2 時間
- 体験料 200 円～

団 個



ととばっぐ作り

トートバッグに海の生きもののスタンプを押して、オリジナルのバッグを作ります。

- 通年
- 30 分
- 体験料 200 円

団



海の生きものの立体工作

ダンボール製の海の生きもののキットを組み立て、色を塗って仕上げます。
（サメ・クジラ・カメ・タコ・カニ・エビ）

- 通年
- 0.5～1 時間
- 体験料 600 円

団 個



海の絵付け体験

器に特殊なマジックで海の生きものを描き、オリジナルの器を作ります。

- 通年
- 0.5 ～ 1 時間
- 体験料 200 円

団 個



おさかなキーホルダー作り

透明なプラスチックシートに海の生きものを描いて、キーホルダーにします。

- 通年
- 0.5 ～ 1 時間
- 体験料 100 円

団 個



海藻おしば 乾燥海藻おしば

きれいな海藻を紙に広げて、ハガキやしおりを作ります。

- 通年
- 1 時間程度
- 体験料 100 円

団 個



クイズラリー

館内を見学しながら問題に答えられます。（参加賞があります）

- 通年
- 0.5～1 時間
- 無料

団 個



餌やり体験

ふしぎな氷そうのお魚たちに餌をあげることができます。

- 通年
- 15 分
- 餌 1 皿 100 円

団 個



館内ガイド

展示している生きものや飼育に関する質問にお答えします。

- 通年
- ～1 時間
- 無料

団 個



体験学習室 1（定員 72 名）



体験学習室 2（定員 24 名）

1F

ふしぎな水そう

ふしぎな水そうには8つの窓がありますが、水がこぼれません。この窓から魚たちに餌をあげることができます。

▼キジハタ



福井の海にタッチしよう

福井県の形をしたタッチパネルで、磯の生きものたちに直接手で触れたり、餌をあげたりすることができます。



バインダー解説

水そうの生きものについて詳しく解説したバインダーを各コーナーに設けています。



若狭路のおいしい生きものたち

若狭湾ではいろんな方法でおいしい海の幸がたくさん獲られています。このエリアでは若狭路の代表的な特産品になる生きものたちの泳ぐ姿を見ることができます。



▲マダイ



▲ズワイガニ（越前がに）



▲ウナギ

ビーチコーミング

若狭湾に流れついた珍しい漂着物を展示しています。漂着物を集める活動を通して、自然環境を保全する意識の高揚を目指します。



▼アオイガイ



屋外水そう

館内への搬入が困難な大型生物を一時的に保護したり、季節に応じた海の生きものを展示しています。

三方五湖とその周辺の生きものたち

魚類の多様性が認められてラムサール登録湿地に指定された三方五湖。その三方五湖の生態系の特徴を水そうとグラフィックで紹介しています。



エントランスホールから見上げてみよう

三方五湖周辺で見られる大きな野鳥の実物大飛翔模型が皆様をお出迎えします。

ラムサール登録と固有な魚類

ラムサール条約の登録理由となったイチモンジタナゴやタモロコなどの三方五湖固有の魚を紹介しています。



▲イチモンジタナゴ

田んぼや水路の生きもの

水田と湖をつなぐ水田道の模型を展示し、湖—川—用水路—水田という水系が連結することの必要性について紹介しています。



▼タモロコ

三方湖の生きもの

三方五湖で唯一の淡水湖の三方湖に生息するコイやナマズなどの大型淡水魚や、ヤリタナゴなどの小型淡水魚を展示しています。

▼ヤリタナゴ



水月湖・菅湖の生きもの

水月湖・菅湖は汽水湖で、海水魚と淡水魚の両方の魚が生息しています。また、夏には水草が生い茂り、冬にはカモ類がたくさん飛来します。その様子をグラフィックで紹介しています。

▼ウグイ



久々子湖の生きもの

久々子湖は海と直接つながる汽水湖で三方五湖で最も多くの魚種が生息しています。また、水の浄化に大きな役割をはたすヤマトシジミが生息しているため、その働きを紹介しています。

▼ボラ



湖の生態系に重要な役割をはたすエビのなかま

テナガエビやスジエビなど、湖の生態系や周辺住民の生活に大きなつながりを持ってきたエビ類について紹介しています。テナガエビという名前のとおり、手が長い不思議な形をしたエビをご覧ください。



▲テナガエビ

身近な水辺の生きもの

三方五湖の岸辺や周辺の田んぼ、湿地、水路などに生息しているカエル、イモリ、カメ、カニなどを展示しています。



▲ニホンイシガメ

湖の生態系を破壊する侵入者

三方五湖周辺に人間の手によって持ち込まれ、生態系や漁業に大きな影響を与えている外来生物を展示しています。外来生物を管理する事は、これから自然と共生していく上で大きな課題です。



▲オオクチバス（ブラックバス）

三方五湖の生態系の頂点 海ワシ

三方五湖に越冬のために飛来する、日本最大の猛禽類であるオオワシとオジロワシの剥製を展示しています。その迫力は、一見の価値があります。



2F

空から見る若狭湾

リアス式海岸に浮かぶ島々の解説から、若狭湾の地形について知ることができます。



若狭湾を彩る小さな生きもの

若狭湾で見られる小さな生きものたちを、上からでも横からでも観察できる傾斜水そうで展示しています。



▲ナベカ

若狭湾の危険な生きもの

身近な海で出会うかもしれない危険な生きものの情報を提供し、注意を促しています。



▲オニオコゼ

若狭湾の生きものたち

2階展示室の後半は、若狭湾の多様な生きものを、6つのコーナーで紹介しています。岸辺近くの身近な海にも、多様な形態や生態をもつ生きものがすんでいます。

生きるための適応

水そう内には小さくてかわいいたちが泳いでいますが、そんな魚たちでも大自然を力強く生き抜き、子孫を残す術を身につけています。魚たちは生き残るためにどんな適応をしてきたのでしょうか。



▲ソラスズメダイ

豊かな生態系を育む海草 アマモ

様々な生きものの産卵場所や生育場所となり、「海のゆりかご」と呼ばれるアマモ場の環境を再現した水そうで、小さな生きものがアマモに寄り添う様子を観察できます。



海中の浮遊者 クラゲ



オサガメ

海の幸を獲る定置網
海の幸を送る鯖街道

若狭湾で盛んな定置網漁と京都に海産物などを届けた街道（鯖街道）について紹介しています。定置網の進化やいつ頃どんな魚が獲れるのかが分かります。また、鯖街道をどれぐらいの重さの荷物を運んだのか、実際に体験することができます。

マリンホール



3Dシアターは「若狭の海」と「若狭の風を感じて」の2番組（各15分）。「若狭の風を感じて」は、若狭湾の個性的な地形や自然を、ダイナミックな空撮映像で楽しむことができます。幕間には、クラゲと若狭の自然の映像が流れ、ゆったりとくつろげます。（座席数87席）

ドクターフィッシュ水そう
足湯コーナー

若狭湾の美しい風景を眺めながら足湯につかることができます。また、ドクターフィッシュ水そうに手をつければ手もりプレッシュできます。



▲ガラ・ルファ



※足湯コーナーは夏期休止

魚眼レンズで
おさかな気分

キッズルーム

小さなお子様がぬり絵や折り紙で遊べます。授乳室もあります。

